

# <アインシュタイン文書>

アインシュタイン文書（請求記号:PR@3）  
 閲覧希望の場合は、一番左の欄の「出納番号」もお知らせください。

2016年8月  
 慶應義塾大学三田メディアセンター  
 スペシャルコレクション担当

出納番号	種類		記述者、著者、撮影者	名称	日付	形式	寸法	備考
1	写真	1葉	[不明]	[アインシュタイン、三宅速 北野丸船上にて]	10. XI. 1922.	紙焼き、青インクで自筆署名	13.8×9.3cm	アインシュタインの書名は青インク、日付と三宅速の書名は黒インク
2	写真	1葉	[不明]	[アインシュタイン]	1922	紙焼き、黒インクで自筆署名	7.6×4.9cm	アインシュタインのネクタイが違うので、撮影日はもう1葉とは異なると思われる。
4-1～4-8	草稿	8枚	[Albert Einstein]	Plauderei über meine Reise in Japan.[「私の日本旅行雑感」]	不明 [1922年12月7日以降]	自筆 1-3枚目途中まで黒インク、3-6枚目鉛筆、7枚目鉛筆に一部黒インク、8枚目黒インク、5枚目裏の数式は鉛筆	1-4枚目:22.9×13.9cm, 5枚目: 25.2×17.5cm, 6枚目:26.5×19.8cm, 7枚目:26.5×19.6cm, 8枚目:26.3×19.6cm	日本滞在中の感想記原稿。5枚目裏面に数式あり。1~4枚目は日光金谷ホテルの用箋、5枚目は「TOKYO SHIMONOSEKI SPECIAL DAILY TRAIN de LUXE 192」印字の紙の裏を使用。5枚目裏(印字面)には数式を記入。門司市三井倶楽部滞在中に九州帝国大学教授(当時)三宅速へ送られた。封筒の宛名書きはアインシュタイン夫人エルザによる。本文は日独語併記で雑誌「改造」1923年1月号に掲載。
9	封筒	1枚	[Albert Einstein, 宛先記述:Elsa Einstein]	Herrn Professor Dr. Miyake I Direktor der Chirurg. Universitätsklinik Fukuoka [三宅速宛]	[大正]11.12.27 福岡 [消印]	黒インクでペン書き自筆	17.9×25.7cm	「私の日本旅行雑感」が送られた封筒。宛名書きはエルザ夫人による。表「九州福岡市帝国大学医科大学三宅博士」、裏「門司三井クラブ アインシュタイン」と日本語記載(記入者不明)
10	メモ	1枚	三宅速	[日本滞在中感想記草稿に関するメモ]	不明[大正11.12.27以降]	毛筆[自筆]	17.7×7.4cm	「プロフェッソール、アインシュタイン先生ノ日本滞在中ノ感想記草稿門司市三井倶楽部滞在中同夫人ヨリ余ニ郵送サレタル貴重品 三宅速」
5	包紙	1枚	三宅速	[色紙2枚在中の包紙]	不明[1922年12月以降]	毛筆[自筆]	38.0×50.8cm	表書き:「貴重品 西暦一九二二年欧州漫遊ノ折伯林ニ於テアインシュタイン先生ノ宅ヲ訪問ノ際記念トシテ・・・」
6	色紙	1枚	Albert Einstein	[アインシュタイン色紙]	Dezember 1922.	黒インクでペン書き自筆	21.0×18.1cm	
7	色紙	1枚	Elsa Einstein	[エルザ夫人色紙]	25. Dez. 22	黒インクでペン書き自筆	21.1×18.2cm	
8	書簡	1枚	A. Einstein	[三宅速宛御礼状]	26. XII. 22.	黒インクでペン書き自筆	26.5×19.5cm	日本滞在中に三宅速の自宅を訪問し、歓待を受けたことに対する礼状。草稿、色紙とともに三宅速に送られた。
11	絵葉書	1枚	A. Einstein 高畑哲五郎	[三宅速宛絵葉書]	21. III. 23, 三月廿一日	黒インクでペン書き自筆	13.9×8.8cm	日本から戻る際にチューリッヒーベルリン間の列車で高畑哲五郎と出会い連名の葉書を三宅速へ発した。

出納番号	種類		記述者、著者、撮影者	名称	日付	形式	寸法	備考
12	書簡草稿	1枚	Dr. H. Miyake[三宅速]	Professor u. Frau Professor [アインシュタイン夫妻宛]	15./Oktober 1923.	黒インクでペン書き自筆	19.7×22.5cm	両面に記述
13	書簡	1枚	Elsa Einstein, A. Einstein	Herrn Prof. Myake [三宅速宛]	15. Juni 1924	黒インクでペン書き自筆(年号は鉛筆書き)	20.5×32.1cm	Prof. Dr. Albert Einstein のレターヘッド入り2つ折り便箋の両面にエルザ夫人・アインシュタインの順番で記入。
14	封筒	1枚	[Albert Einstein, 宛先記述: Elsa Einstein]	Herren Professor Dr. Miyake I Direktor der Chirurg Klinik Kyushyu Imperial University Fukuoka [三宅速宛]	16.6.24 BERLIN [消印]	黒インクでペン書き自筆	9.9×15.2cm	
15	封筒	1枚	[Albert Einstein, 宛先記述: Elsa Einstein]	Herrn Prof. Dr. Myake University Fukuoka [三宅速宛]	15.9.24 BERLIN [消印] 10.10.24 TSURUGA [消印]	黒インクでペン書き自筆	12.5×15.3cm	裏に鉛筆でメモあり。「Prof. Einstein's Brief 28/10. 1924着 3/11. 1924返書発」/ 封筒のみ
16	自作封筒	1枚	Prof. Einstein [宛先記述: Elsa Einstein?]	Herrn Prof. Dr. Myake University Fukuoka [三宅速宛]	15.9.24 BERLIN [消印] 25.10.24 KOBE 2 [消印]	黒インクでペン書き自筆	27.5×21.1cm	出版物の抜き刷りを4つに折って自作封筒にしたと思われる。ノートを周りに貼りつけ、宛先と差出人を記入。表書きはエルザ夫人の筆跡。差出人名も夫人が記入か。
17	書簡草稿	1枚	Dr. H. Miyake[三宅速]	Professor Einstein [アインシュタイン宛]	3 November 1924.	黒インクでペン書き自筆	19.7×22.6cm	両面に記述
18	封筒	1枚	[宛先記述: Elsa Einstein]	Herrn Professor Dr. Myake Fukuoka [三宅速宛]	不明[1924年頃か]	赤インクでペン書き自筆	9.9×14.9cm	
19	封筒	1枚	[宛先記述: Elsa Einstein]	H. Professor Miyake aus Fukuoka [三宅速宛]	不明[1924年頃か]	黒インクでペン書き自筆	7.3×10.9cm	
21	書簡	1枚	A. Einstein, Elsa Einstein	Herr Prof. Myake [三宅速宛]	1. Jan [1925]	自筆	27.1×16.9cm	便箋の両面にアインシュタイン夫妻が新年の挨拶などを記入。
22	封筒	1枚	Prof. Dr. Einstein [宛先記述: Elsa Einstein?]	Professor Miyake The chief of the surgical clinic Kyushyu Imperial University [三宅速宛]	2 1 25 BERLIN-WILMERSDORF [消印]	自筆	12.4×15.0cm	封筒背面に Prof. Dr. Einstein のスタンプあり。宛名書きはエルザ夫人による
20	カード	1枚	Frau Elsa Einstein	[招待カード]	不明[1926年か]	黒インクでペン書き自筆	6.4×10.2cm	両面に記述。アインシュタイン宅での茶会への招待
24	書簡	1枚	A. Einstein	Dr. Hiroshi Miyake [三宅博宛]	March 3, 1947	タイプ、自筆署名	28.0×18.9cm	A.EINSTEIN のエンボスレターヘッド入り便箋。冒頭に「COPY!」とあり。三宅速夫妻の訃報に接したお悔み状(英語)。墓碑銘の碑文(英語・独語)が同封された。
25	墓碑銘碑文原稿	1枚	[Albert Einstein]	[三宅速夫妻墓碑銘原稿(独語、英語)]	March 3, 1947.	タイプ	28.1×19.6cm	用紙上部に「COPY!」とあり。Hier ruhen Dr.Hayasi Miyake und dessen Frau Miho Miyake. Sie wirkten vereint für das Wohl der Menschen und schieden vereint als Opfer von deren Verirrungen. (独・英語併記タイプ原稿。署名はなし)
27	封筒	1枚	[Albert Einstein]	Walter H. Goggans, Lt. M.C. [宛]	DEC 4 1947 PRINCETON [消印]	タイプ	17.0×9.5cm	

出納番号	種類		記述者、著者、撮影者	名称	日付	形式	寸法	備考
29	書簡草稿	1枚	Hiroshi Miyake [三宅博]	Herrn und Frau Prof. Einstein' [アインシュタイン夫妻宛]	Dez. 30 1947	タイプ、 自筆署名	28.0×20.6cm	アインシュタインへの礼状と三宅速夫妻の形見として花瓶を贈る件について
28	書簡草稿	1枚	H.Miyake[三宅博]	Walters Goggans [宛]	may 9 [1948年か]	黒インクでペン書き自筆	24.4×19.9cm	自分の書簡をアインシュタインに届け、回答を得てもらった事への礼状(英語)
30	書簡	1枚	A. Einstein	Dr. Miyake [宛][贈答品の御礼状]	July 31, 1948	タイプ、 自筆署名	27.9×20.1cm	三宅博が贈った有田焼花瓶への礼状(英語) A. EINSTEIN のエンボスレターヘッド入り便箋
31	封筒	1枚	[Albert Einstein]	Dr. H. Miyake [三宅博宛]	AUG 1 1948 PRINCETON [消印] [昭和]23.8.9 福岡 [消印]	タイプ	16.9×9.5cm	
33	墓碑銘 (拓本)	1枚	Albert Einsteinの筆跡を集字	[アインシュタインからの墓碑銘]	不明[1954年5月か]	拓本、 額装	51.8×91.1cm	アインシュタインから寄せられたタイプ原稿の墓碑銘にあわせ、三宅博がアインシュタイン自身の筆跡の文字を各々集めて制作した。その墓碑拓本を額装した資料。(墓碑は徳島県美馬市にあり。) 寄贈者著書によると墓碑銘建立は1954年5月。

※ 参考資料

比企寿美子. アインシュタインからの墓碑銘. 出窓社, 2009, 221p.

比企寿美子. 大戦を越えたアインシュタイン文書. 三田評論. 2014, 1176, p. 79-85, 巻頭1p.